

■ 施策評価シート

施策番号	14-01-①
施策名	自然環境の保全

<p>施策の概要</p> <p>「草津市の自然と人との共生をすすめる施策の推進計画」に基づき、緑再生プロジェクト、生き物調査プロジェクトなどを市民・団体・事業所などとともに進めます。</p>

成果指標(単位)	いきもの調査の参加者数(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		635	640	645
実績値	630			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>参加募集方法の見直し等により、平成25年度は前年度の3倍以上の市民に参加いただけた。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>身の回りの生き物に気づくこときっかけとして、身近な自然への興味・関心を持ち、その大切さを知っていただくことができた。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>いきもの調査への市民参加状況やマップなどによる調査結果の公表方法や、いきもの調査の題材を工夫するなどして、市民に興味をもっていただけるきっかけづくりに努める。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自然環境保護事業	環境課	○	自然環境保全地区への助成や保護樹木の健康診断を通じて、市内の良好な環境を保全した。
自然環境保全啓発推進事業	環境課	○	草津市の自然を調査し、市内の希少な生物や特徴をまとめ上げるとともに、いきもの調査においてたくさんの市民の参加があった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
鳥獣保護推進事業	環境課
環境審議会運営事務	環境課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	14-01-②
施策名	環境学習の内容充実

<p>施策の概要</p> <p>環境学習等に関わる様々な活動情報を提供・発信できる場づくりや、環境学習に取り組む人・団体などの活動支援を図ります。</p>

成果指標(単位)	こども環境会議参加団体数(団体)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	62	63	63
実績値	60			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市内学校や企業等に対して、こども環境会議での積極的な参加を呼びかけた結果、60の団体から参加があった。今後、市内小・中学校全校の参加と企業や団体にも広く参加を呼びかけていく必要がある。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>環境基本計画に基づき、環境学習社会づくりとして、こども環境会議の開催や環境学習教材の貸出等、施策の目的達成のために事業を行なった。成果指標となっているこども環境会議においては、市内小中学校からは過去最高となる18校からの参加があり、一定の成果を得ていると考える。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>成果指標の目標値達成に向けて、こども環境会議へ新たな団体の参加を呼びかけるとともに、環境活動情報を発信できる場を充実させるために、提供できる環境情報の協力を企業や団体に広く呼びかける。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
環境学習推進事業	環境課	○	「こども環境会議」には市内小中学校からは過去最高となる計18校からの参加があり、環境活動を発表できる場として認知されてきており、一定の成果を得た。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待通りの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	14-01-③
施策名	環境汚染、環境負荷対策の促進

<p>施策の概要</p> <p>大気や琵琶湖・河川水質等に係る環境調査を継続的に実施するとともに環境負荷の低減のため事業所等の適切な指導に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	環境管理基準(BOD)の達成状況(達成回数/測定回数)%			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	100	100	100	100
実績値	100			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>平成21年度から平成24年度の達成状況は、83.3%から87.5%までで推移している。平成25年度は環境管理基準のあてはめ以後初めて、環境管理基準(BOD)の達成状況が100%であった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>環境管理基準(BOD)を達成したものの、河川の水質は一定でないことから、この結果に満足することなく今後も監視を続けるとともに、環境負荷対策を継続していく必要がある。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>河川水質の監視を続けるとともに、環境負荷の低減に向け事業所等の適切な指導に努める。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
環境調査事業	環境課	○	環境管理基準(BOD)を達成できた。
事業所等指導事業	環境課	○	定期的に事業所の立入指導を実施するとともに、環境負荷が大きいと懸念される事業所を定期的にパトロールし、積極的に指導・啓発できた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
流域下水道維持管理費負担金事務	河川課
市街地排水浄化施設維持管理事業	河川課
生活排水対策推進事業	下水道課
浄化槽法等指導事業	下水道課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	14-02-①
施策名	様々な主体が参画するプラットフォームの構築

<p>施策の概要</p> <p>様々な主体が参画する「草津市地球冷やしたい推進協議会」のネットワークを拡充させ、低炭素社会への転換に向けた取り組みを推進します。</p>
--

成果指標(単位)	草津市地球冷やしたい推進協議会会員数(者)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		74	76	78
実績値	69			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>HPを通じて協議会活動のPR、協定締結の促進を行った結果、協議会会員数が前年度同時期と比較して1者増加したが、平成25年度末の目標値には及ばなかった。今後、目標達成に向け、新たな業種も含め、積極的な勧誘活動に取り組む必要がある</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>地球冷やしたいプロジェクトの重点アクション事業の推進を通して、低炭素社会への転換に向けた取り組みを実施した。今後は、草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数を増やし、そのネットワークを利用しながら、低炭素社会実現に向けた取り組みを加速させる必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>会員の要望を聞きながら、協議会活動の充実を図り、そのネットワークを使いながら、現在実施している低炭素社会への転換に向けた事業を行っていく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協議会運営事業	環境課	○	協議会員数の拡充を図りながら、そのネットワークを利用して低炭素事業を行なうことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広報啓発活動事業	環境課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	14-02-②
施策名	省エネルギーと新エネルギー利用の推進

<p>施策の概要</p> <p>省エネルギーに配慮した生活・事業活動を促進するとともに、新エネルギーの利用促進を図ります。</p>

成果指標(単位)	各種イベントにおける省エネ、新エネの利用促進に係る啓発者数(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		2,400	2,500	2,600
実績値	2,300			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>HPや広報紙、メール配信などで、前年度と比較して周知回数を増やした結果、100人程度増加した。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>実績人数は少しずつ増加しているが、各種イベントにおいて、より多くの方に啓発し、省エネルギーに配慮した活動の促進や新エネルギーの利用促進を図る必要がある。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>イベント開催時にはHPや広報、メール配信の回数を増やすなどで周知方法を充実し、参加者数の増加を図り、より多くの方に省エネ、新エネに関する啓発を実施する。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
エネルギー対策事業	環境課	○	エネルギー対策に係る啓発者数の増加、また補助制度は予算額に達するなど、意識啓発、設備の両面で成果を上げることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
風力発電施設維持管理事業	環境課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	14-03-①
施策名	廃棄物の発生抑制・資源化の推進

<p>施策の概要</p> <p>ごみ収集方法を見直すなど、ごみの減量・資源化を推進します。</p>

成果指標(単位)	ごみの資源化率: 資源化ごみ量/ごみ発生量(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	22.8	23.0	23.2
実績値	19.5			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>平成25年度における「ごみの資源化率」は、目標値22.7%に対して、実績は19.5%であり、目標に達しなかった。しかし、資源化量の増加が見られ、ごみの資源化について、一定の成果は得られた。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>資源回収量の増加が見られ、資源化に向けた市民の取り組みや意識の向上が見られた。また、焼却ごみの減量・資源化に効果の期待できる段ボールコンポストの普及に取り組んだ。事業系一般廃棄物については、減量・資源化に向け、ガイドブックを作成し、事業所を直接訪問し指導啓発を実施した。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>ごみ処理基本計画の中間目標年度の平成27年度を見据え、平成23年10月より実施したごみ分別方法による成果や課題について、廃棄物減量等推進審議会にて検証のうえ意見をいただき、目標達成に向け取り組んでいく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
資源回収促進補助事業	ごみ減量推進課	○	資源回収量が増加し、ごみ減量とリサイクルを推進した。
ごみ問題を考える草津市民会議活動補助事業	ごみ減量推進課	○	市民会議が主催となり、市内一斉清掃やリサイクルフェアの開催、各種イベントでの啓発等、3Rの推進に努めた。
資源ごみ収集運搬事業	ごみ減量推進課	○	ペットボトル、空き缶、びん、古紙の定期収集と、乾電池、蛍光管の拠点回収を実施し、ごみ減量とリサイクルの推進に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
生ごみ処理容器等購入補助事業	ごみ減量推進課
リサイクルの館管理運営事業	ごみ減量推進課
収集用コンテナ運搬洗浄事業	ごみ減量推進課
ごみ減量化推進事業	ごみ減量推進課
プラスチックごみ資源化処理事業	クリーンセンター
金属ごみ資源化処理事業	クリーンセンター
びん類ごみ資源化処理事業	クリーンセンター
ペットボトルごみ資源化処理事業	クリーンセンター
廃乾電池・廃蛍光管資源化処理事業	クリーンセンター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■ 施策評価シート

施策番号	14-03-②
施策名	廃棄物の適正処理

<p>施策の概要</p> <p>処理方法に適した分別方式や、ごみ量に応じた収集体制を整備するとともに、各種施設を計画的に整備し、ごみを適正に処理します。</p>
--

成果指標(単位)	排ガス中のダイオキシン類測定結果 (ng-TEQ/Nm ³)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	1	1	1
実績値	0.020			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準を満たすよう施設の運転を行った結果、排ガス中のダイオキシン類の測定値は、法令で定められた基準値の5ng-TEQ/Nm³はもちろんのこと、目標値である1ng-TEQ/Nm³も満たした。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>一般廃棄物処理計画に基づき、一般廃棄物の収集、運搬、処分等を行った。現施設については、老朽化が進んでいることから、計画的・定期的に補修を実施し、ごみ焼却処理施設の適正な維持管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>引き続き適正なごみ処理に努めるとともに、施設更新整備を進める。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ収集運搬事業	ごみ減量推進課	○	各家庭から排出される廃棄物の定期収集を行うことにより、生活環境の保全に努めた。
焼却ごみ処理事業	クリーンセンター	○	計画的・定期的に施設の補修を実施し、ごみ焼却処理施設の適正な維持管理をすることができた。
廃棄物処理施設整備事業	廃棄物処理施設建設室	○	廃棄物処理施設の整備に向けた準備業務を進めることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ごみステーション新設改修補助事業	ごみ減量推進課
下水道整備合理化推進事業	ごみ減量推進課
広域廃棄物埋立処分場建設費負担金事業	ごみ減量推進課
草津市処分場管理事業	ごみ減量推進課
湖南広域行政組合運営負担金事務	ごみ減量推進課
指定ごみ袋購入配布事業	ごみ減量推進課
ごみ分別啓発事業	ごみ減量推進課
クリーンセンター管理運営事業	クリーンセンター
陶器・ガラスごみ処理事業	クリーンセンター
破碎・粗大ごみ処理事業	クリーンセンター
焼却炉延命事業	クリーンセンター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	14-03-③
施策名	環境美化の推進

<p>施策の概要</p> <p>ごみの不法投棄防止のため、定期的なパトロールを実施するほか、市民・事業者・行政等が協力し、環境美化に努めます。</p>

成果指標(単位)	不法投棄ごみ率:不法投棄ごみ量/ごみ発生量 (%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		0.00	0.00	0.00
実績値	0.07			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>不法投棄ごみ量が減少(31.9t⇒28.0t)し、不法投棄ごみ率が0.01%低下した。(H24:0.08⇒H25:0.07)パトロールや啓発により、市民の環境美化に関する意識が向上したものと考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>パトロール業務の継続や監視カメラ設置(7台)により、多発箇所が26箇所(H24)から20箇所となった。(26箇所が改善、20箇所が新規)</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>事業効果が高いことから引き続きパトロール業務を継続し、また監視カメラ等を有効に活用し、ねばり強く不法投棄解消を目指す。 悪質性が高いと判断した場合は、警察への通報も含め、地域と連携し解決を図る。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
不法投棄対策事業	ごみ減量推進課	○	パトロール業務の継続や監視カメラ設置により、多発箇所が26箇所(H24)から20箇所に改善された。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
放置自動車廃物判定委員会運営事業	ごみ減量推進課
生活環境等対策事業	クリーンセンター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。